

草の根活動 交流NEWS ⑫300人最高の峰へ	第763号 2026年9月17日 会員数158万3382人 読者数 5152人	消費税をなくす全国の会 〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201 電話03-3940-0401 FAX03-3949-9885 Eメール snzk90@horae.dti.ne.jp
---	--	---

食料品減税より一律5%減税だ！



最高現勢まであと146人

高市政権は15日、消費税の食料品減税と所得連動給付を盛り込んだ税制改正大綱を決定しました。秋の臨時国会に関連法案を提出し、成立をめざしています。2027年4月からの食料品1%への減税は2年間限定、所得連動給付の対象者はわずか1割。2年後には7%の大増税が待っています。減税と給付に必要な財源は2年間で10兆円、国債に頼らないというだけでどうやって財源を確保するのか、示すことができません。食料品だけでなく、あらゆるモノとサービスが値上がりしています。物価高対策としていま、必要なのは一律5%への減税です。そのためにも会報読者5300人を達成させましょう！

さらに4人の読者拡大

福岡県の会

福岡県の会が地域の仲間に購読を訴え、さらに4人の読者を増やしました。

「いよいよ臨時国会で、食料品だけ1%・2年後増税か、5%減税か、私たちの運動が試されます。10月13日は各界連で中山事務局長を講師に、国への意見書採択についての学習会が計画されています。声をかければ『じゃ1年間読んでみましょう』と勧めやすい『ノー消費税』です。頑張ります」と決意が書かれています。1000人の読者拡大に向けてGO！

これから増やしますからね！

香川の会

総会には毎年、zoomで出席していた香川の会の高松さん。今総会は会場出席です。県母親大会の責任者も務めているので、いつも大忙しです。でも、なくす会の活動は「あいまいにできない」と手をぬかずに頑張っています。高松さんは長い間、民商県連の事務局員を務め、消費税に苦しめられている業者の姿を目の当たりにし「消費税は一刻も早くなくさなければ」と奮起してきました。

今総会には高松さんのほかにも民商県連の事務局員もzoomで視聴します。「最高現勢まで、あと何人、草の根ニュースをいつも見てるよ。香川もこれから増やすからね」と気合を入れています。

民商の仲間も読者に

会報を購読していない民商に購読に訴えをしています。民商会員が減って事務局がいなくなった事務所も少なくありません。でも、会長さんなどが丁寧に対応してくれ、役員会で購読について話し合い、後日、「購読OK」と嬉しい連絡が来ています。ある都内の民商では「ぜひ活動の参考にしたい」と快く読者に。消費税は事業者にとっては「生業破壊税」、一刻も早く消費税をなくしましょう！

**第37回総会での学習講演の講師
山口・下関市立大学教授の関野秀明さん
です。テーマは「市民のための「社会保障
と税の一体改革」－くら
しを良くする4つの論点
－」。先日、図表をたっ
ぷり取り入れたレジュメ
が送られてきました。楽
しみです。しっかり学習しましょう！**

